

東北大学大学院経済学研究科 国際交流支援室

事業名	外国人留学生のための包括的なキャリア教育支援			
実施期間	2010年7月～2011年2月			
場所	仙台国際センター 『萩』『桜』			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	206 名	63 名	36 名	305 名



企業合同説明会 個別部ブースの様子



懇親会の様子

<実施内容>

東日本大震災以降、国内の企業が低迷する中、一方でグローバル展開をし世界市場を目指す企業が増え始めている。それに伴い、高度外国人人材を必要とする企業も増えてきている。日本に留学し就職を希望する学生と、海外進出を目指して、グローバル人材の採用を検討し始めている企業の双方のニーズに応えるべく、留学生に対する就職活動支援と企業とのマッチングの機会を設けるなど包括的な就職支援事業を実施した。

本年度は、これまで東北大学が国立大学法人として先駆的な取り組みを行ってきた内容と、昨年度「財団法人中島記念国際交流財団」の助成を受けて実施した当該事業に改良を加え、さらに充実させ実践的な内容を実施した。

実施内容

・就職活動支援講座（全13回）

講座では、就職活動の基盤となるキャリア教育を実施し、実践に則した特別セミナーと、ジョブ・フェア直前の「ジョブ・フェア 緊急対策セミナー」を実施した。

・特別セミナー（全3回）

ゲストを招いて就職活動の実践的な内容の「特別セミナー」2回と、将来のキャリア形成について考える英語でのレクチャーを1回実施した。

・ワークショップ（全9回）

ワークショップでは、各回においてテーマを設定し実践的な内容で実施した。各回のテーマは次の通り「業界・企業分析」、「自己分析」、「個人および集団面接」、「模擬面接」、「グループディスカッション」

・個別相談サポート

留学生が就職活動を進めていく上で必要となる知識・スキルについて、内定取得者や就職活動経験者が個別に相談に応じた。主に就職相談、ES添削、模擬面接などを一対一で行った。

・「外国人留学生のためのジョブ・フェア2012」

留学生と企業をマッチングするための機会を設けた。留学生は、先述した留学生に対する包括的な就職支援の成果を発揮し、より志望に近い企業のブースを訪れ、積極的に自己PRを行った。また、企業はグローバル化、海外進出に適した人材の獲得に向け、留学生に事業紹介や採用選考について詳細な説明を行った。さらに、パネルディスカッションを「魅力あるグローバル人材：企業の視点と留学生の視

<参加者からのコメント>

マダレナ トリビナ シホタン/MAGDALENA TRIVINA SIHOTANG(インドネシア) 東北大学 工学研

私は、このジョブフェアのイベントのように、日本で仕事を志望する留学生を支援するイベントに参加でき、大変嬉しく思います。私は、日本企業が多角化やグローバル化を進めていることを知り、さらに日本でキャリアを積みたいという志望動機が高まりました。また、ジョブ・フェアへの開催場所や日程が私にとって都合がよく参加しやすかったです。私はこのようなイベントは、将来的に引き続き開催されることを願っています。参加企業数や業種が増えるとさらに良いと思います。。

劉佳／「LIU JIA」(中国) 東北大学 経済学研究科

私は以前から生命保険、損害保険業界に興味を持っていました。今回のジョブ・フェアの案内を見て企業一覧に私の志望する業界の企業もありましたので参加しました。企業ごとにブースが設定されており、興味のある企業の話をも直接聞くことが出来て、少人数ごとに丁寧に説明して下さいだったので、本音で質問をすることができました。同じ業界でも企業によって社風や掲げるスローガンも異なるので、そのような雰囲気も直接社員の方から話を伺うことで感じ取ることができました。ホームページや企業案内のパンフレットだけでは理解することができない、社風や仕事の魅力を理解することができる良い機会でした。

